



基本理念: アジア太平洋を中心とした国際的な産学官の協調の下で、システム情報技術をはじめとして、ナノテクノロジーなどの先端科学技術並びに関連する科学技術分野に関する研究開発、内外関係機関との交流及び協力、コンサルティング、情報の収集および提供、人材育成等を行うことにより、地域の関連企業の技術力・研究開発力の向上及びシステム情報技術をはじめ先端科学技術等の発展と新文化の創造を図り、もって九州地域におけるシステム情報技術をはじめ先端科学技術等に係わる産業の振興と経済社会の発展に資することを目的とする。


研究室の紹介

受託研究、競争的研究資金による研究、および、中長期的かつ戦略的に重要なテーマについて研究を行っています。

システムLSI研究室 (研究室長 村上和彰 (九州大学大学院教授))

システムLSIの要素技術開発と社会への普及

- カーエレクトロニクス・プロジェクト推進室
次世代ECUプラットフォーム (開発、標準化)
- 次世代スーパーコンピュータ開発支援室
次世代スーパーコンピュータのための基盤要素技術の研究開発



情報セキュリティ研究室 (研究室長 桜井幸一 (九州大学大学院教授))


社会システムにおける情報セキュリティの確保

- 暗号アルゴリズムの設計と解析に関する研究
- ネットワークセキュリティ技術に関する研究
- 個人情報をはじめとするプライバシー保護に関する研究

生活支援情報技術研究室 (研究室長 有田大作)

情報・ロボット技術 (IRT) による人間生活支援環境の実現

- 生活支援ロボット普及のためのロボット用地理空間情報システム R-GISの研究
- 車いすロボットを利用した移動支援の研究
- IRTを利用した農作業支援の研究
- IRTを社会常識とするための教育教材の研究



ナノテク研究室 (研究室長 新海征治 (研究所長兼務))

ナノ・バイオ技術による環境対応型社会を実現するための新素材の開発

- 自己組織化能を利用した機能性ナノワイヤーの開発とナノワイヤーの秩序配列化に関する研究
- 人工材料と生体材料の融合による新規ナノ・バイオ機能性材料の創製
- 界面構造の制御によるナノパターン形成に関する研究

関係機関との交流・協力事業

- 定期交流会の開催
 - 共同セミナー (韓国電子通信研究院、亀尾電子情報研究院ほか)
 - (財)京都高度技術研究所との交流
 - ISITナノテク先端セミナーの開催
- など

研究会・人材育成事業

- カーエレクトロニクス研究会開催 (http://www.carelectronics.jp/)
 - 技術セミナーの開催
 - 九州IT-officeセキュリティ検討会開催
 - ロボット実証実験の実施
 - 小中学生向け科学実験教室の開催
- など



シーサイドももち地区に立地



福岡市産学連携交流センター (九州大学伊都キャンパスに近接)

概要

- ◆ 設立
1995年12月25日
経済産業大臣 (旧通商産業大臣) 許可
- ◆ 事業内容
 - ・ 研究開発
 - ・ 交流
 - ・ コンサルティング
 - ・ 情報収集・提供
 - ・ 人材育成
 - ・ 産学連携による新産業創出支援
- ◆ 基本財産 3億円

産学連携コーディネート事業

- ・ 大学、企業との人的ネットワークの構築
 - ・ 産学共同プロジェクトの育成
- など

その他

- 学会等事務局の運営
 - ・ 九州地域組み込みシステム協議会事務局
 - ・ 情報処理学会九州支部事務局
 - ・ 米国電気電子技術者協会 (IEEE) 福岡支部事務局
 - コンサルティング事業
- など